

A Letter from
Yaya



留学生だより

ヤヤ・ヤオさん

ヤヤ・ヤオさん

九州大学大学院に在籍



本物のカナダ人？ 本物の日本人？

私の名前はヤヤ・ヤオです。私はカナダのトカロント（トロント）出身で、高校教師であり、編集者、そして詩人でもあります。日本に住んで8年になります。また香港、タイでも、教師経験があります。現在は、九州大学の博士課程に在籍し、日本の中学・高校の英語教育における多言語口語詩の活用効果についての研究をしています。

子供のころ、故郷のトロントで多くの人に「どこから来たの？」と聞かれました。そのころは単純に、「私は中国人です」と答えて、相手はその答えに納得していました。しかし、年齢を重ねてくると、なぜそう答えているのか、疑問に思うようになりました。私はカナダで生まれ育ち、両親は別々に留学生としてカナダに移住してきました。それで、私は出身地を聞かれると、「ここ（カナダ）です。」と答えるようになりました。この答えで相手が納得することはほとんどなく、「でも、本当はどこ出身なのですか？」「私はここで生まれました。」とのやりとりが続き、そのため、しばしば相手が苛立ちを覚えることもありました。そこで私は相手がそうなる前に、「もし民族を聞かれているのなら、私は中国人です。」と答えることにしています。

1880年代のカナダでは、鉄道の最も危険な部分を建設する中国人労働者、畑を耕すポルトガル人やイタリア人の農民、病人や老人の世話をするカリブ人の看護師、裕福な家庭の子供を育てるフィリピン人の住み込み家政婦などがおり、カナダ社会が歴史上、特定の労働市場のニーズを満たすために移民を受け入れてきました。

私は、小さい頃、自分の外見を変えたいと願いましたが、どうすることもできず、薄茶色の髪に白い顔立ちの自分の絵を描いたりしたこともありましたが、また学校で同じクラスの白人の子供たちと同じように英語を話すためにできる限りのことをしました。母国語である北京語や広東語が話せなくなりましたが。

日本に住んでいる今、その状況が逆転していることを考えると、面白く感じます。黙っていれば、他の人は私を日本人だと思い、溶け込むことができます。しかし、私が日本語を話し始めると、聞きなれないアクセントに、人々は混乱します。「外国人ですか？ どこから来たのですか？」と聞かれ、「カナダです。」と答えると驚かれ、「なぜカナダ人なのにアジア系の顔をしているのか」について説明することになります。そうすると、日本人らしい顔立ちをしていても「あ、外国人だ！」と理解されます。それにより、日本人として振る舞う必要がなくなり、気が楽になります。同時に、それはどれだけ長く住んでも、本当の意味での私の居場所はないと感じるところでもあります。

私たちの違いが、どうすれば国際化を支える強みになるのか、それは個人的な言葉で言えば、人と人とのつながりが感じられることに行き着くのではないのでしょうか。社会階層や制度的差別を「ない」ことにすれば、問題はさらに深刻化するだけです。

日本は今、特定の労働市場のニーズを満たすために移民労働者を受け入れています、これはまさにカナダが行っていたことと同じです。（現在では定住の選択肢が増えたとはいえ、引き続き行われています。）これは表面的には多様性を高めますが、日本は将来的に移民をどのように扱うのでしょうか。日本がより「多様」になっていく中で、平等、人権、社会的共生を中心に据えた形で、SDGsに関連した日本の労働ニーズを考えるような対話に取り組むことが、これまで以上に重要だと思います。



レジデンシャルスクール
residential schools: カナダの先住民寄宿学校
(カナダ図書館・公文書館所蔵、
パブリックドメイン(著作権保護対象外))



第二次世界大戦中、カナダの収容所に抑留され、
イエローヘッドハイウェイを建設する日本人男性
(カナダ図書館・公文書館、パブリックドメイン
(公有))、1942年3月(添付資料)



クリスマス交流会でのマツケイ大使、瓜生会長との懇談

事務局から

会 員 募 集

福岡カナダ協会では会員を募集しています。お知り合いに、カナダにご興味のある方、カナダへの留学・滞在経験者の方、福岡在住のカナダ人の方がいらっしゃいましたらご紹介ください。

メイプル通信 Maple NEWSLETTER

福岡カナダ協会広報誌

Fukuoka
Canada
Society

Vol.54



▲会場全体の雰囲気



▲留学生スピーチ



▲サンタさんと記念撮影



▲ライユー・サカモトさんの歌唱



▲抽選会の様子

福岡カナダ協会
クリスマス交流会2022を開催しました

2022年12月19日 グランドハイアット福岡

福岡カナダ協会クリスマス交流会2022

12月19日、グランドハイアット福岡にて、恒例のクリスマス交流会を開催いたしました。昨年に引き続き、感染対策を徹底し着席スタイルでの開催となりましたが、当日は会員の皆さま及びご家族など、総勢85名が集い、一足早いクリスマスの夜を楽しみました。

交流会は、瓜生会長のご挨拶で幕を開け、続いて貴在福岡カナダ名誉領事によるご挨拶、そして駐日カナダ大使館のイアン・マッケイ大使によるご挨拶と乾杯のご発声をいただきました。カナダビールでの乾杯の後、カナダのお料理をカナダワインと共に楽しみながら、参加者同士の親睦を深めて頂きました。

その後、ライユー・サカモトさんによる素敵なクリスマスソングで、会場全体が一気にクリスマスの雰囲気になりました。また、カナダからの留学生ヤヤ・ヤオさんのスピーチ、第10回カナダ訪問団の報告も行われました。

続いて、サンタクロースがプレゼントを持って登場すると、子どもたちは一人ひとりサンタさんからプレゼントをもらい、大喜びの様子でした。

最後は恒例のプレゼント抽選会が行われ、28名の方が当選されました。今回も多数の会員企業さまからご協賛いただき、参加者全員へクリスマスプレゼントをお渡しすることができました。ご協賛に協力いただいた会員さまに、心より感謝申し上げます。



▲瓜生会長 ご挨拶



▲貴名誉領事 ご挨拶



▲イアン・マッケイ駐日カナダ大使 ご挨拶と乾杯

駐日カナダ大使館イアン・マッケイ大使来福

2021年4月に駐日カナダ大使に就任されたイアン・マッケイ大使が、初めて在福岡カナダ名誉領事館へ来訪されました。日本にも留学経験のある大使は、当協会の瓜生会長、貴名誉領事と日本語で和やかにご挨拶されました。

その後、当協会のクリスマス交流会へも参加され、会員の皆さまとの交流を楽しまれました。



▲左から瓜生会長、イアン・マッケイ駐日カナダ大使、貴名誉領事

カナダ政府福岡通商事務所開所式&メアリー・イン国際貿易大臣来福

12月6日、カナダ政府福岡通商事務所のオープニングセレモニーが開催され、当協会から瓜生会長、在福岡カナダ名誉領事館から貴名誉領事、鎌田前名誉領事がセレモニーに出席されました。また、カナダからメアリー・イン国際貿易・輸出促進・小規模ビジネス・経済開発担当大臣が出席され、盛大に式典が執り行われました。



▲メアリー・イン国際貿易・輸出促進・小規模ビジネス・経済開発担当大臣のスピーチの様子



▲乾杯の様子

第10回カナダ訪問団

10月4日～11日、第10回カナダ訪問団として福岡カナダ協会 瓜生会長を団長に総勢20名でカナダ東部のトロント、モントリオールを訪問しました。今回は新型コロナの影響により4年ぶりの実施となりました。

まずトロントでは、オンタリオ・パワー・ジェネレーション社のダーリントン原子力発電所を訪問し、SMR(小型原子炉)設置計画、脱炭素への取り組み等についての意見交換会を通じ、発電所建設に関する国の許認可手続きの違いなどを知り、大変有意義な訪問となりました。

その後、ジェトロ・トロント事務所様、カナダ三菱商事様から、天然資源が豊富なカナダにおける、再生可能エネルギーの活用によるCO₂削減や水素開発など国家をあげて取り組んでいる事情を学びました。

行程の後半は、在モントリオール日本国総領事館 齊藤総領事への表敬訪問や、モントリオールで活躍される日本人の方々と交流を行いました。モントリオールでの最終日はロレンシャン高原のリゾート地「トレンブランド」を視察し、連休中で多くの観光客で賑わう中で世界一と言われる美しい紅葉を堪能しました。

今回の訪問では、カナダの現状とポテンシャルの大きさを多く学ぶことができました。

次回の訪問は2024年の予定ですが、是非、多くの皆様のご参加をお待ちしております。



▲ノートルダム大聖堂の美しいステンドグラス



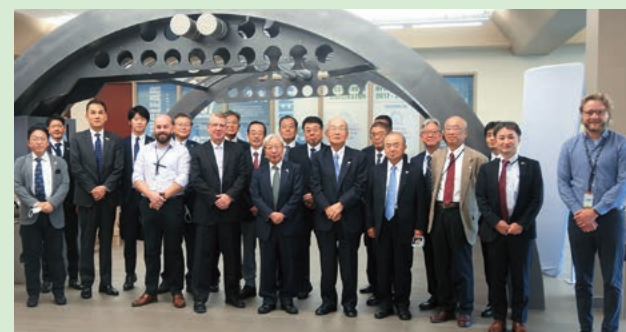
▲在モントリオール日本国総領事館 表敬訪問

第10回カナダ訪問団の行程表

日付	都 市	行 程
10月4日	福岡→羽田→シカゴ→トロント	カナダ トロントへ入国
10月5日	トロント	ダーリントン原子力発電所 視察 トロント市内 視察
10月6日	トロント→モントリオール	ジェトロ トロント事務所・カナダ三菱商事(株) 意見交換会
10月7日	モントリオール	在モントリオール日本国総領事館 表敬訪問 モントリオール市内 視察 在モントリオール日本人の方々との夕食交流会
10月8日	モントリオール	ロレンシャン高原 視察
10月9日	モントリオール→ニューヨーク	ニューヨーク市内 視察
10月10日	ニューヨーク	ニューヨークから出国 (機内泊)
10月11日	羽田→福岡	羽田空港経由で福岡へ



▲ダーリントン原子力発電所 全体像



▲ダーリントン原子力発電所での記念写真



▲在モントリオール日本商工会の方々との交流会の様子



▲ロレンシャン高原の風景